参加無料

武蔵大学・大学同窓会 共催

第71回土曜講座

2026年11月28日（土）14:00～16:00

武蔵大学8号館7階8702教室≪先着順・11月23日申込み締切≫

◆第1部◆

本当は〇〇？ 長唄のはなし ～長唄に馴染みのない方々へ～

講師 ：今藤 政貴
≪ 第37回人文学部日本文化学科卒業、大学院日本文学専攻 修士課程修了 ≫

講座では、長唄とはどのような音楽なのか、その歴史や特徴を、さらに実演を交えながら長唄の歌詞に込められた「切なさ」「色っぽさ」「洒落っ気」などについてお話します。話題の映画『国宝』にも出てくる歌舞伎舞踊のポピュラーナンバーなども取り上げます。「映画で見たあの場面、実際にはどんな音楽が流れているの？」そんな疑問にも、実演を交えながら分かりやすく解説します。 また、皆さんにはほんの少し長唄を体験していただく予定です。聴くだけでなく、実際に声を出すことで、長唄をより身近に感じていただけます。

知れば知るほど面白くなる、日本の伝統芸能の魅力を、実演と体験を通して一緒に楽しんでみませんか。

◆第2部◆

近代日本の美人画 ―上村松園・鏑木清方・池田蕉園―

講師 ： 山本 由梨
≪ 本学 人文学部助教 ≫

1907（明治40）年から開始された官設の公募展覧会、文部省美術展覧会（文展）では、女性像を描いた美人画が観衆の関心を集めました。文展では、回を重ねるごとに美人画の出品数が増えていき、上村松園、鏑木清方、池田蕉園といった、美人画を手がける日本画家たちが注目され、美人画ブームともいえる盛り上がりをみせました。

今回の講座では、当時の美人画作品がいかなるものであったのか、どのように人々に鑑賞されたのか、近代における美人画の世界を紹介するとともに、上村松園が題材を求めた能、鏑木清方が取材した歌舞伎など、美人画に描かれた古典芸能の主題を読み解き、その魅力に迫ります。

お申込み先：株式会社武蔵エンタープライズ
E-mail：direct@634.co.jp　TEL：03-5984-3785
右に記載の二次元コードからもご予約いただけます

同窓生の方は、同窓会事務局にお申込ください（TEL:03-3991-8453）